

住まいづくり

戸建住宅

時代のニーズに対応した 長く住み続けられる住まいづくり M邸(大阪府吹田市) 株式会社ミヤ産業

ライフスタイルにあわせた
ベストな住まいを提供

吹田市や豊中市周辺など大阪府北摂地域を中心に、分譲戸建住宅からマンションやビルの開発など、総合不動産業を展開する株式会社ミヤ産業。創業以来、時代のニーズに対応した価値の高い不動産の企画開発に取り組みんでいます。

同社では、これまでの実績と経験をベースに、近年ではマーケティング力を強化。住まいのトレンドや地域性などを調査・分析し、それに基づいた土地探しから設計・施工、アフターフォローに至るまでを、豊かな発想力やノウハウ、技術を活かした住まいづくりに取り組んでいます。

また同社では、お客様のライフスタイルを把握し、ベストな住まいを提供。お客様と時代のニーズに対応しながらも、原点を見つめた「流行を追いすぎない」、心からお客様に満足してもらえる住まいづくりを目指しているのだといいます。

そのため、施工やアフターサービスにおいては、付き合いの長い、同社が信頼する協力会社2社のみと提携。戸建住宅事業においては、建売ではなく、お客様にあわせた売建住宅のみを手掛けています。

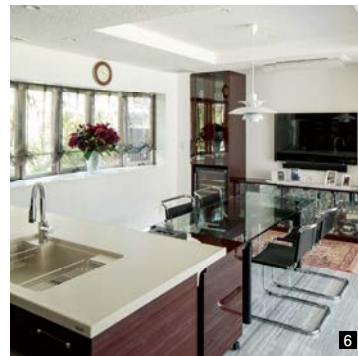


多くの人々の笑顔が集う 住まいづくり

昨年竣工したばかりのM邸は、同社社長の自邸として建て替えた住まい。エネファームタイプSと太陽光発電によるダブル発電やガス温水床暖房、ガス温水浴室暖房乾燥機などが採用されていますが、実体験をもとに、お客様に自信をもっておすすめるため、導入を決められたのだといいます。「フロア材として石を用いていますが、冬場はガス温水床暖房で部屋全体が温かく、とても快適です」と奥さまも微笑みます。

外国にお住まいのお子さまが帰国した際は、オリーブがシンボルツリーとして植えられた広大な庭で、ガーデンパーティーを開いたり、リビングでは音楽家であるお子さまと夫妻の演奏会を開催したりすることもあるのだそう。

またM邸では、年には社員が集まって、新年会を開催されているのだそう。多くの人々の笑顔が集まるこの住まいは、同社が手掛ける住まいづくりの心をあらわしているようです。



- 1 防音対策が施されたピアノの練習室。
- 2 奥さまのくつろぎスペースにもなっている寝室。
- 3 お子さまが帰国した時に利用される、2階の洋室。
- 4 M邸の外観。オリーブがシンボルツリーとなっています。
- 5 およそ50畳のリビング。一面ガラス張りの開口から庭がよく見えます。
- 6 ホームパーティの際には、シェフが調理を行うというダイニング・キッチン。
- 7 会社の社員全員が集まるという和室。掘りごたつが2ヶ所設置されています。



株式会社ミヤ産業
代表取締役社長

宮本 成淑さん

住まいづくりの原点を
見つけた堅実な住まい

私どもが目指すのは、お客様に喜ばれる堅実な住まいづくりです。目先の利益だけを求めず、住まいづくりの原点に戻ること、それがとても重要であると考えています。

時代によって、求められる住まいは変化していきます。そして、住まいにもその時々流行が存在します。しかし、時代のニーズに対応しながらも、流行を追いすぎないことが、結果的にはお客様にとって、長く住み続けていくことのできる住まいになるのではないのでしょうか。

また、独自の観点で住まいに関するあらゆるニーズを調査・分析し、お客様の「一歩先ゆく快適を創造し」、「ずっと続く満足」が実現する住まいを提供しています。

【M邸】

所在地:大阪府吹田市/敷地面積:1,297.10㎡/建築面積:299.06㎡/延床面積460.92㎡

■施工/平野工務店
■問い合わせ先/株式会社ミヤ産業
大阪市北区本庄東2-1-1 ミヤビル
TEL:06-6377-3835

URL: <http://www.3835.co.jp/index.html>

導入ガス設備・システム

- 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム エネファームtype S
- ガス温水床暖房 ヌック
- ガス温水浴室暖房乾燥機 カワック
- 太陽光発電システム